

2.3.13 DMシステム2 自体の制御

主に DMシステム2 のインストールとアンインストールを行う機能です。

CALL HELP

機能	DMシステム2 拡張命令を一覧表示します。
----	-----------------------

書式	CALL HELP
----	-----------

解説	DM 拡張 BASIC で用意する命令を一覧表示します。
----	------------------------------

CALL STATUS

機能	現在使用可能なドライバを一覧表示します。
----	----------------------

書式	CALL STATUS
----	-------------

解説	各種ドライバに同梱される、ドライバ識別用のメッセージを表示します。
----	-----------------------------------

CALL SYSON

機能	DMシステム2 の拡張命令を使用可能にします。
----	-------------------------

書式	CALL SYSON
----	------------

解説	DMシステム2 のインストール後、この命令の実行により拡張 BASIC の使用が可能になります。DMシステム2 をインストールした際には最低 1 回はこの命令を実行してください。 2 回目以降の実行では DMシステム2 の初期化を行います。
----	---

CALL SYSOFF

機能	DMシステム2 をアンインストールします。
----	-----------------------

書式	CALL SYSOFF
----	-------------

解説	DMシステム2をMSX-BASICから切り離します。一度切り離してしまうと再度インストールしない限りDMシステム2は使用できません。
----	--

MSX-DOSへの移行の際には、この命令を実行しないとDOSが動作不安定になりますのでご注意ください。

CALL SYSTEM

機能	DMシステム2の機能をアンインストールします。
----	-------------------------

書式	CALL SYSTEM
----	-------------

解説	機能的には“CALL SYSOFF”と同等で、DMシステム2をMSX-BASICから切り離します。一度切り離してしまうと再度インストールしない限りDMシステム2は使用できません。
----	---

DMシステム2をアンインストールしないままMSX-DOSへ移行するとDOSが動作不安定になることから、この命令はうっかりミス防止用に設けられました。しかし、この命令はメインRAMのスロット番号がディスクROMより若いときに限り有効です。この解説が理解できない方は“CALL SYSOFF”によるアンインストールを強くおすすめします。